

行 会 ってこーわい ってこーわい

「阪井菜月 さん」

全国高校生パンコンテスト
初出場で最優秀賞に輝く

No. 114

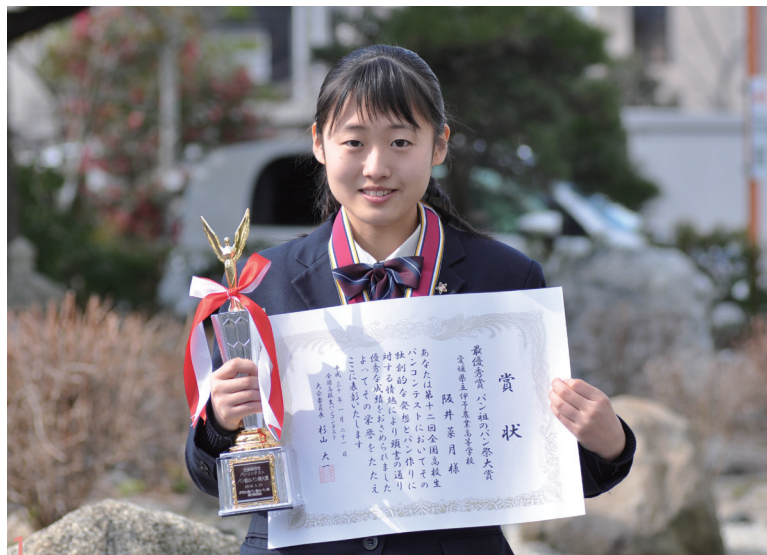
伊予農業高等学校3年生の阪井菜月さん＝南黒田＝。食品化学科に在籍する阪井さんは、1月20、21の両日に静岡県伊豆の国市で開催された「第12回全国高校生パンコンテスト」に出場し、最優秀賞である「パン祖のパン祭大賞」に輝きました。

応募総数510件の頂点に立ったのは、「中山栗の花もちぱん」。伊予市中山町の中山栗をあんこにたっぷり混ぜ、求肥と一緒によもぎを練り込んだパン生地で包んだ作品です。

「パン好きの祖父母が作る中山栗を使い中山町をPRできればと思ってー」と考案のきっかけを話す阪井さん。夏休みから試行錯誤を重ね、中山栗の魅力を、栗の色がきれいに映えるよう、花をイメージした形のパンにすることで表現しました。

パンのイメージができてからも、苦労の連続でした。「パン作りに挑戦したのは初めてでした」と話す阪井さん。本番で40個作る段取りを整えようと、「技術を補うために何度も試作を重ねました」と話すように努力を重ねた結果、最優秀賞を受賞しました。

高校卒業後、栄養士を目指すため栄養学を専攻する短大への進学を決めている阪井さん。「パン作りで学んだ段取りの重要性を忘れずに、郷土料理を継承していけるような献立を考えたい」と話し、将来への一歩を歩み始めています。



1 賞状を手にほほ笑む阪井さん 2 最優秀賞の「中山栗の花もちぱん」 3 丁寧に生地を整える

▼編集後記

今月号の特集では、65歳以上の皆さんの元気の秘訣を探りました。

グラウンドゴルフで走ったり、ラジオ体操で飛び跳ねたり。元気に生き生きと活動する皆さんを取材するうちに、普段の自分の運動不足について改めて感じさせられました。

私が今回取材した皆さんの年齢になっても、同じように元気に活動できるよう、今から普段の生活を見直したいなと思いました。（久保 善行生徒表彰や高校生パンコンテスト最優秀賞の阪井さんなど、表彰された人の取材が多かった今月号。

町民の皆さんがさまざまなところで活躍された姿を見て、話を聞いて、記事にして。たくさんの方の笑顔に会うことができました。

笑顔に会えると私もうれしくなり、頑張るエネルギーをもらっています。記事を読んだ皆さんが元気になるよう頑張ろうと改めて感じました。（篠倉 昌彦）

Proud! Japan

※日本水産加工振興会より提供

広告

サンタ
アイスクリーム
アイス サンタ 検索
広告

LINE@
ID: @emifull-masaki
エミフル MASAKI
公式アカウント
はじめました♪

3月30日で EM 活性液窓口配布終了

今まで河川散布の余剰分を配布してきましたが、河川の水質が改善されEM培養を終了することとなったため、窓口配布も終了します。

問 町民課生活環境係 ☎ 985-4117